



～もっと教育～

未来を担う子どもたちを育てる

みのかも子ども楽習ひろば

美濃加茂市 市民協働部 生涯学習課

1 みのかも子ども楽習ひろばとは

平成26年度から、市の新事業としてスタートした、「地域教育推進事業」の取り組みを具現化する場として、市内在住の1年生から3年生までの子どもたちを対象に毎週土曜日に行われている教育活動です。

市の経営理念である「孫・子の代まで住み続けられるまちづくり」を受けて、助け合える人間関係を作り、ふるさとの次世代リーダーを育てる場として、この楽習ひろばが位置づけられています。

2 楽習ひろばの目的

楽習ひろばの目的は、次の二つです。

- (1) 楽習ひろばでの様々な学習活動を通して、児童が他校の同学年や異学年の子どもたちとの交流を図ることで、児童のコミュニケーション能力の育成や仲間意識の向上を図ることができる。
- (2) 様々な専門分野の講師の教育活動を受けることで、児童の持つ、豊かな感受性を、さらに伸ばしていったり、自分の特性に気づかせたりすることができる。



3 楽習ひろばの参加児童と開催場所

楽習ひろばは、市内の2つの会場で行っています。市内を中学校区ごとに分け、東中学校区の児童は牧野交流センターで、西中学校区の児童は、生涯学習センターで学習しています。両教室合わせた、26年度の参加児童数は61名です。児童は、毎週土曜日の9時半から11時半まで、年間48回、保護者の送り迎えで参加しています。講師は、元教員で、地元の大学生がボランティアとして参加しています。

3 楽習ひろばの学習活動

(1) 通常の学習活動

通常の楽習ひろばの学習活動は、9時半から始まり、前半は国語、算数にかかわる学習をしています。国語は、学校で使用している漢字ドリルや講師が作成したプリント、音読などです。算数は、百マス計算に目標の時間を決めて取り組んだり、講師が作成した、学年の発達段階に即した算数のプリントを行ったりしています。



(2) 講師の得意分野の活動

通常の楽習ひろばの活動の後半は、講師の得意分野の学習を行っています。主な内容は、科学の実験、自然観察、英語活動、読み聞かせ、図画工作活動等です。元教員や地域のその道の専門家の方々が講師として子どもたちの指導にあたっています。この体験活動を通して子どもたちは自分の持つ特性に気づいたり、豊かな感受性をさらに伸ばしていったりすることができました。



生涯学習センター教室の干し柿づくり体験

(3) 2教室合同での拡大体験活動

楽習ひろばでは、年8回、大きなイベントとして、牧野教室、生涯学習センター教室合同での体験活動を実施しています。4月に行う、科学楽習ひろばでは、会場に様々な体験コーナーを設置し、科学の面白さを身近に感じることができました。6月には、中日本航空専門学校の学生を講師として、プロペラ飛行機作りを行い、飛行機の飛ぶ仕組みなどを学ぶことができました。8月には、市内にある小規模校の三和小学校との交流を行い、蛍の飼育の説明を聞いたり、楽しく川遊びをしたりしました。このほかにも、名古屋市科学館、瑞浪化石博物館・サイエンスワールド、岐阜県博物館等の施設へ出かけての学習も合同で行いました。この活動を通して、子どもたちはふだん味わうことのできない体験ができました。また、他校の児童や異学年の児童といっしょに活動することで、友達がふえたり、仲間意識の向上を図ったりすることができました。



三和小との交流活動



科学楽習ひろば



プロペラ飛行機づくり



瑞浪化石の採集

4 今後の方向として

今年度の楽習ひろばは、2教室で実施し、合計61名の児童の参加がありました。27年度は現在の在籍児童に加えて、新たに1, 2年生に募集をかけ、人数も100人を超えることとなります。教室も1教室、他の交流センターに新設することで、地域のニーズにさらに応えていきたいと考えています